

## 目標達成計画

作成日：平成 24年 1月 5日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5 (4)	町の福祉課担当者との情報交換の機会を増やし、協力関係をさらに深め、サービスの向上を図っていく必要がある。	町との協力関係をさらに深め、助言、アドバイスを提供するサービスの質の向上に繋げる。	運営推進会議の中で事業所の実情やサービスの実施状況を伝え、いただいたアドバイスを職員間で情報共有し、サービスの質の向上に繋げる。	12ヶ月
2	7 (5-2)	高齢者虐待防止関連法について、外部、法人内の研修会参加の機会はあるが、不適切ケアについて全職員への周知徹底と自分たちのケアの振り返りが課題である。	高齢者虐待防止関連法、不適切ケアについて全職員が周知し意識できるようにする。	委員を中心に「高齢者虐待防止法」「不適切ケア」について勉強会を実施し、家族、利用者の目線でケアの見直しを行う。全職員の研修参加報告書で効果確認できるまで繰り返し勉強会を実施する。	12ヶ月
3	19 (7-2) 26 (10)	面会が年1回程度になってしまい、カンファレンスに参加していただくことや共に本人を支えあうことが難しくなっているご家族への働きかけが不十分	全てのご家族から、気軽にカンファレンスに参加していただくことができるよう工夫し、共に本人を支え合う関係を維持していく。	利用者ご家族へ、カンファレンスをご家族の都合に合わせて日程調整するなど工夫し、参加を働きかける。	12ヶ月
4	40 (15)	利用者に毎日書いてもらっている献立表の字が小さく、細く、貼り出す位置(高さ)も高いため、利用者の目線に合っていない。	利用者にとって献立表が見やすくなり、食事を楽しみにしていただけるようになる。	利用者に献立表を書いていただく際は、太めの筆ペンを使っていただくよう用意し、出来上がった献立表は利用者の目線の高さに合った位置に場所を決めて貼り出す。	12ヶ月
5					ヶ月